

参考資料 これまでの支援状況

(1) 物的支援〔3月1日現在〕

① 県の備蓄物資等

毛布 6,110 枚、簡易トイレ 530 台、アルファ化米 950 食、水(2ℓ) 858 本、担架 300 台、医薬品・衛生材料 291 箱 他

② 市町の備蓄物資

毛布 18,045 枚、簡易トイレ 100 セット、アルファ化米 24,800 食、オムツ 29,176 枚、マスク 17,000 枚、乾パン 21,920 食 水 6980 本 他

③ 県民からの提供物資

平成 23 年 3 月 18 日から 4 月 3 日まで県内各市町に「救援物資対応窓口」を設置して県民から生活物資や保存食等 15,323 箱を受付し、12 月 22 日までに、その全てを被災地に搬送しました。

④ 企業からの提供物資

毛布 10,000 枚、米(無洗米) 600 袋、ペットボトル(お茶) 12,000 本、医薬品 2,310 箱、フリースジャケット 10,000 着、フリースパンツ 3,000 着、マスク 400,000 枚、お菓子 100,000 袋、タオル・バスタオル 49 箱 他

⑤ その他

○ 応急仮設住宅における生活支援の実施

宮城県多賀城市内の 6 地区の応急仮設住宅に生活支援としてファンヒーター 373 台を提供

○ 学校給食用食材の支援

宮城県沿岸の小中学校に、学校給食用食材として南伊勢町産みかん約 56,000 個を提供

(2) 人的支援

ア 3月1日時点で派遣中的人数

① 県職員

・ 災害廃棄物処理業務支援派遣(岩手県) 1名
計 1名

② 警察

・ 機動隊(福島県) 59名
計 59名

② 市町職員

・ 下水道復旧支援(石巻市) 1名
・ 道路・下水道等復旧支援(塩釜市) 2名
・ 災害復旧工事支援、施設修繕支援(山元町) 2名
・ 被害家屋調査・認定、災害復旧工事支援(福島市) 2名
・ 設計、工事監理(白河市) 1名
・ 災害復旧工事支援(国見町) 1名
・ 下水道施設復旧支援(東海村) 2名

計 11名

合計 73名

イ これまでの派遣実績〔3月1日現在〕

① 県職員

・ 現地支援職員派遣（宮城県塩釜市）	1 5 6名
・ 現地支援調整要員派遣（宮城県庁他）	9 1名
・ 避難所支援要員派遣（宮城県多賀城市）	2 2名
・ 行政支援要員派遣（宮城県南三陸町）	1 2名
・ 防災ヘリコプター派遣（岩手県、宮城県）	1 8名
・ 学芸員等派遣（宮城県、岩手県）	1 6名
・ 災害支援ナース派遣（宮城県、岩手県）	7名
・ 県歯科医師派遣（岩手県）	2名
・ 管理栄養士派遣（岩手県）	1 4名
・ 児童福祉関係職員派遣（宮城県）	2名
・ 児童精神科医派遣（宮城県）	1名
・ D M A T（災害派遣医療チーム）派遣（福島県）	5名
・ 医療救護班派遣（岩手県）	1 4名
・ 心のケアチーム派遣（宮城県）	2 4名
・ 保健師派遣（岩手県）	1 1 1名
・ 作業療法士派遣（岩手県）	1名
・ 診療放射線技師派遣（福島県）	2名
・ 下水道管路調査派遣（宮城県）	1名
・ 被災地応急給水活動派遣（宮城県）	4名
・ 工業用水道施設応急復旧支援派遣（宮城県）	4名
・ 災害復旧業務支援派遣〔短期〕（宮城県）	3名
・ 災害復旧業務支援派遣〔長期〕（宮城県）	4名
・ 農業農村整備支援職員派遣（宮城県）	6名
・ 災害廃棄物処理業務支援派遣（岩手県）	4名
・ 漁港施設復旧事業支援（宮城県）	6名
・ スクールカウンセラーの派遣（宮城県）	3 0名
・ 臨床心理相談専門員の派遣（宮城県）	1名

計 5 6 1名

② 警察

・ 広域緊急援助隊（宮城県、福島県）	1 9 3名
・ 機動隊（宮城県、福島県、岩手県）	8 8 5名
・ パトロール隊（宮城県）	1 1 0名
・ 警戒警ら隊（福島県）	7 5名
・ 特別交通派遣部隊（宮城県）	4 1名
・ 警護員（福島県）	3名
・ 女性警察官部隊（福島県）	5名
・ 特別機動捜査部隊（福島県）	1 6名
・ 航空隊（航空すずか）（宮城県）	4名

計 1, 3 3 2名

小計 1, 8 9 3名

③ 緊急消防援助隊

・ 第1次隊から第4次隊（千葉県、宮城県等）	計 3 4 6名
------------------------	----------

④ 市町職員

・ 固定資産税の評価、支援物資、健康相談等（大船渡市）	4 8名
・ 健康相談、医療救護、生活調査等（陸前高田市）	1 0 0名
・ ボランティアセンター運営支援（大槌町）	3名

・ 消防支援、家屋調査、り災証明事務、給水等（仙台市）	14名
・ 避難所支援、り災証明書交付、災害査定等（石巻市）	85名
・ 支援物資、給水、罹災証明、避難所支援等（塩釜市）	125名
・ 避難所運営支援等、義援金支給、巡回健診等（気仙沼市）	33名
・ 支援物資運搬・仕分け（名取市）	2名
・ 避難所運営支援、介護保険認定申請受付等（多賀城市）	142名
・ 義援金支給事務等（岩沼市）	1名
・ 災害応急対策支援（東松島市）	3名
・ 避難所運営支援、救援物資輸送・仕分け等（山元町）	15名
・ 応急給水、避難所運営支援等（松島町）	26名
・ 弔慰金、見舞金支給業務等（七ヶ浜町）	1名
・ 町長秘書、支援物資提供等（南三陸町）	9名
・ 下水道管路調査（宮城県南部）	3名
・ 申請受付、り災証明書交付、義援金支給事務（福島市）	7名
・ り災証明事務等（いわき市）	6名
・ 設計、工事監理、給水、救援物資輸送等（白河市）	29名
・ 遺失物の写真記録及び洗浄作業等（二本松市）	2名
・ 災害復旧工事支援（国見町）	1名
・ 選挙事務支援（楡葉町）	11名
・ 被災者の健康支援（浪江町）	1名
・ 医療支援等（つくば市）	5名
・ 被害状況把握等（桜川市）	1名
・ 水田農業施設、下水道施設復旧支援（東海村）	8名
・ 住家被害認定調査（浦安市）	1名
・ 避難所運営支援（三条市）	8名
	計690名
	小計1,036名
	合計2,929名

（3）被災者の受入

平成23年3月22日に「三重県被災地住民受入窓口（4月22日付けで「三重県被災地住民住宅・一時的滞在場所情報提供窓口」に名称変更）」を設置し、被災地住民に提供できる住宅に関する情報の収集と発信を実施しています。

提供可能住宅数は、3月1日現在、公営住宅349戸、職員住宅・社宅・個人住宅700戸の計1049戸となっています。

また、被災地から三重県に避難されている方は、3月8日現在、岩手県から73人、宮城県から54人、福島県から205人、茨城県から59人、千葉県から11人、栃木県7人、東京都3人、埼玉県2人、神奈川県3人の計417人となっています。